

研究情報詳細

【氏名】

西村 雅史(にしむら まさふみ)

NISHIMURA Masafumi

【所属(職位)】

造形学部スマートデザイン学科(教授)

【取得学位】

博士(工学)

【略歴】

- 1983年3月 大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期課程物理系専攻修了
- 1983年4月 日本アイ・ビー・エム(株) Japan Science Institute (現東京基礎研究所) 入社 (至2014年4月)
- 1998年3月 学位 博士(工学) 取得, 学位論文「日本語の大語彙音声認識およびディクテーションシステムに関する研究」豊橋技術科学大学大学院情報工学系(論博第105号)
- 2003年1月 IBM Research, Senior Technical Staff Member (主席研究部員) (至2014年4月)
- 2014年5月 国立大学法人静岡大学大学院情報学研究科 教授 (至2023年3月)
- 2015年4月 国立大学法人静岡大学創造科学技術大学院 教授(兼任) (至2023年3月)
- 2017年4月 国立研究開発法人産業技術総合研究所客員研究員(兼任) (至2023年3月)
- 2023年4月 国立大学法人静岡大学 名誉教授
- 2023年4月 愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科 教授・学科長 (現在に至る)
- 2023年4月 国立大学法人静岡大学情報学部 特任教授(兼任) (現在に至る)

【主な担当科目】

データマイニングI, 人間・機械コミュニケーションプロトotypingI

【主な研究分野】

知能情報学, 健康・医療情報学, 音声言語情報処理

【所属学会等】

IEEE (Senior Member), 情報処理学会(シニア会員), 電子情報通信学会(シニア会員), 人工知能学会, 日本音響学会

【主な研究テーマ】

- 多角的センサー情報に基づく食行動研究基盤の構築
- 音響信号処理モデルの汎用化・適応化のための基盤技術の開発
- センサー情報に基づく行動認識及び動作の質の分析・可視化手法の開発

【主な研究・発表等業績】

- "Regularizing Oversmoothing of Temporal Convolutional Networks for Action Segmentation into Human Assembly Operations," (共著) Journal of Signal Processing, Vol.27, No.4, pp.75-79 (2023.7).
- "Screening of Mild Cognitive Impairment Through Conversations with Humanoid Robots: Exploratory Pilot Study," (共著) JMIR Formative Research, Vol.7. DOI: 10.2196/42792, PMID: 36637896 (2023.1).
- "ものづくり現場における組立作業の行動認識 -地域に根ざすファクトリーと産学連携の取組み紹介-", (共著) 人工知能学会学会誌, Vol.37 No.3, pp. 280-285 (2022.5).
- "Automatic Detection of Chewing and Swallowing," (共著), Sensors 2021, Vol.21, Issue 10, 3378 (2021.5).
- "A Study for Detecting Mild Cognitive Impairment by Analyzing Conversations with Humanoid Robots," (共著), Lifetech2021, pp.348-351(2021.3). (IEEE Excellent Paper Award for Oral Presentation, 1st Prize受賞)

【社会的活動】

- 文部科学省 科学技術専門家ネットワーク専門調査員 (2019年7月～)

【その他の活動】

- 総務省東海総合通信局長賞受賞 (2023年6月)
- 日本音響学会東海支部顧問 (2023年4月～)
- 情報処理学会高齢社会デザイン研究会運営委員 (2022年4月～)